



小学生・中学生の皆さんへ

2020年[令和2年]

発行：荒川区
発行部数：23,000部
〒116-8501
荒川区荒川2-2-3
(3802)8111

あらかわ区報 Jr

3.16
No.131

あらかわ区報Jr.は
荒川区ホームページで
ご覧になれます

<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/kusei/koho/koho/arakawakuhojr/index.html>

ARAKAWA KUHO JUNIOR

ジュニア



今回、汐入小学校6年生のジュニア記者たちが
訪れたのは、あらかわりサイクルセンター。
ここには荒川区内で回収したびん、缶、ペットボトル、
食品用トレイなどの資源が集められています。
回収した資源をどのように処理するのか、
ジュニア記者が見学&体験してきたよ。

身近なことから
始めよう!

あらかわ区
荒川区
リサイクルキャラクター
りっくる

ごみを減らすには「R」が大切!



問い合わせ

清掃リサイクル推進課 内線449
あらかわりサイクルセンター (3805)8172

次は5月に発行する予定です

正しい手順でごみと資源を分別。 リサイクルして資源を再生!

家庭から出るごみには燃やすごみ、燃やさないごみ、粗大ごみがあります。また、その中には、正しく分別して出せば再利用できる資源が含まれていることがあります。家庭から出されるごみは、埋立処分場に運ばれ埋め立てられますが、このままではあと50年でいっぱいになり、使えなくなってしまいます。ごみを減らし、埋立処分場を長く使うためには、ごみと再利用できる資源を正しく分別することが大切です。ジュニア記者と一緒に、ごみの分別を覚えましょう!



たくさんのごみ!
これって減らせるの?



清掃体験車「みえるん」へのごみの積み込みを体験。回収したごみを排出する様子は大変!

大切な3つの「R」! ごみを減らすキーワード「3R」って何?

ごみになるものを減らす「Reduce」、すぐに捨てず繰り返し使う「Reuse」、資源を再生して使う「Recycle」の最初の文字「R」を合わせて「3R」といいます。あらかわりサイクルセンターでは、運ばれてきた資源を砕いたり、潰したりして、別のリサイクル工場などに運びやすくする作業をしています。

資源の処理の流れを知ろう!

びんの場合 中をすすいでびん専用のコンテナに出そう!

リターナブルびんとカレットびんに分けられます。リターナブルびんは牛乳びんやビールびんなど、洗って繰り返し使うことができるびんです。カレットびんは緑、茶、白、その他の4色に分け、砕いてからリサイクルします。緑、茶、白はまた同じ色のびんに生まれ変わり、その他の色のびんは舗装道路やタイルなどに使用されます。

正しい出し方 飲み残しや使い残しがない確認して、すすいでから分別しましょう。回収できるびんは、飲食用だけです。薬品などのびんは燃やさないごみとして出しましょう。

飯塚葵さん

缶の場合 缶専用のコンテナに出してね!

回収した缶は、機械を使ってスチール缶とアルミ缶に自動分別します。ベルトコンベアに磁石が付いているので、鉄でできたスチール缶だけが磁石に引き寄せられていく仕組みです。分別した後は、次の工場へ運びやすいように機械で潰して圧縮します。ジュニア記者たちは、その様子をガラス越しに見学しました。

正しい出し方 缶のキャップやタブは一緒にリサイクルできます。タブは無理に外さず中身を空にして軽くすすぎ、決められた場所に出しましょう。

関口颯太くん

ペットボトルの場合 潰してから出してOK!

ペットボトル以外の混入物を手作業で取り除いてから、機械で圧縮します。ペットボトルとしてリサイクルするだけでなく、衣類やいろいろなプラスチック製品、工場で使う補助燃料などに生まれ変わることができる資源です。

正しい出し方 ペットボトルを出す前にラベルとキャップを外し、中を軽くすすぎます。外したラベルとキャップは燃やすごみで出しましょう。

約800本分の500mlペットボトルが圧縮されたペールは、重さ約20kg! 見た目は軽そうだけど、二人でも持ち上げるのは大変!

本間登大くん

古紙の場合 紙袋に入れてOK!

一度役目を終えた新聞、雑誌、牛乳パック、段ボールなどの資源を「古紙」といいます。生まれ変わる紙によって使われる古紙の種類が変わるので、きちんとした分別が必要です。今回は、古紙の中でも「雑がみ」と呼ばれる紙の分別方法を教えてもらいました。リサイクルできる紙は身近にたくさんあるので、お家の人と分別してみてくださいね!

雑がみ分別クイズに挑戦! 雑がみはどれかな?

「紙袋、紙コップ、紙皿、ドーナツのテイクアウト用の箱、タバコの箱のうち、雑がみとして出されるものはどれでしょうか?」その理由も一緒に考えます

「紙でできているものは全部雑がみのかな?」「加工したツルツルの紙も再利用できる?」と、実際に手で触れながら答えを考え中

「紙袋の手さげ部分はビニール製のものは外して出しましょう。また、食べ物の汚れが付いているもの、タバコなどの強い臭いが付いているもの、加工された紙などはリサイクルできないので、雑がみではなく燃やすごみとして出しましょう」

手さげの部分は燃やすごみです

リサイクルされた製品はこちら! 資源として回収された雑がみは製紙工場での原料となり、コピー用紙、ノート、トイレットペーパーなどにリサイクルされます。資源回収日には自宅にある紙袋に入れるか、ひもで十字に縛って出しましょう。個人情報がある郵便物などは、細かく切って燃やすごみで出しましょう。

考え中 どれだろう?

正解はこちら!

ごみを減らすための荒川区の取り組み

ごみを減らしましょう 食べずに捨てられてしまう食品(食品ロス)を減らすために、食品ロス削減事業「荒川もったいない大作戦」を実施しています。

リサイクルを進めましょう あらかわりサイクルセンターで区内から集めた資源を中間処理しています。不燃ごみや粗大ごみに含まれる金属などの資源化を進めます。

ごみやリサイクルについて学びましょう あらかわりサイクルセンターでは、ごみやリサイクルについて楽しく学べる工夫をしています。

ごみ出しルールを守りましょう ごみ出しルールのPR活動を行っています。災害時の「がれき」などの処理についての計画を作っています。

あらかわりサイクルセンターご案内
〒116-0003
荒川区南千住
3-28-69
[問合せ]
(3805)9172

清掃リサイクル啓発冊子
「はじめよう!わたしたちにもできること」

QRコード

